

経験豊富な品質管理の専門家(日科技連の講師)による

「出張(社内)セミナー説明会」のご案内

品質管理

実験計画法

問題解決

QCサークル など

参加費:無料

開催日:2006年10月23日(月) 13:00~17:15

会場:日本科学技術連盟・東高円寺ビル(杉並区高円寺南 1-2-1)

このような事で困っていませんか?

効果的に教育が展開されていない

現状の品質管理教育に疑問を感じている

品質問題(クレーム)が減らない

品質教育体系を確立したい

他社はどのような教育を実施しているのか知りたい

教育の成果が出ない

階層別・部門別にどのような教育をしたら良いか分からない など

ご参加のおすすめ

日科技連では定例で開催している研修に加え、企業や組織からのご要望に応じて、社員教育の目的・ねらいにあった出張(社内)セミナーを企画・実施しています。近年、これらに関するお問い合わせや出張セミナーの開催が増えており、2005年度は約80社から200回を超える出張セミナーを実施しました。

今回の説明会では、経験豊富な品質管理の専門家(日科技連の講師)自らが、様々な経験談と具体的な実施例を中心に出張セミナーの指導内容をご紹介します。

また、今回は説明会と平行して、「もっと についてお聞きしたいのですが」「 について困っています。他社はどのように実施しているのですか」「 の人材を育てたいのですが、どういう手順で教育を実施すれば良いのですか」…など、直接講師の方々にお聞きできる個別相談会(希望者のみ)も実施します。是非この機会にご参加いただき、御社の今後の研修企画にお役立てください。

プログラム概要

詳細は裏面をご参照ください。

出張(社内)セミナー説明会	
テーマ	担当講師(敬称略)
実践ノウハウをプラスした問題解決の手順	望月 清吾
経営に貢献するNew5S活動	市川 享司
ロジカルシンキングと問題解決	国分 正義
技術課題を解決するツールとしての“統計的手法”	松田 啓寿
品質管理教育の効果的な進め方	鈴木 聡
出張セミナーのご案内	日科技連事務局
個別相談会(希望者のみ)	上記講師

お問い合わせ先

財団法人 日本科学技術連盟 事業部 研修開発課 大橋、羽根田

TEL:03-5378-1225

FAX:03-5378-1227

E-mail:jusekensyu@juse.or.jp

プログラム

時間	主なテーマ・内容	講師・プロフィール
13:00 ～ 13:45	「実践ノウハウをプラスした問題解決の手順」 継続的な改善活動に欠かせないツールである「問題解決の手順」の基本的な部分に実践で経験したノウハウをプラスした手順を修得することにより、さらにレベルアップした改善活動、QCサークル活動運営に役立つコツを紹介します。	望月 清吾 氏 (エムケイ・ラボ 所長) 日本ビクター(株)の出身で、商品開発、品質管理部などで、TQM、QCサークル、商品開発、信頼性などの推進者として活躍されました。退職後は専門家として、企業への品質管理、現場の管理・改善、QCサークルなどの指導、また、日科技連開催セミナー、出張セミナーの講師として活躍中。
13:50 ～ 14:35	「経営に貢献するNew5S活動」 従来の5S(整理・整頓・清潔・清掃・しつけ)は、結果的に見せることが主眼となり、改善のための費用が発生します。 儲ける「New5S」の視点で、従来の5Sの中に「ムダ取り」の考え方を取り入れて改善し、より大きな成果をあげていきます。New5Sの「ムダ取り」の考え方にに基づき、職場の5大任務であるQCDSMを切り口とした改善のやり方を紹介します。	市川 享司 氏 (パワーアップ研究所 所長) 日産自動車(株)の出身で、同社のQCサークルのリーダー、課・部の推進委員、工場事務局、全社事務局長として活躍されました。退職後は専門家として、企業への品質管理、現場の管理・改善、QCサークルなどの指導、また、日科技連開催セミナー、出張セミナーの講師として活躍中。
14:40 ～ 15:25	「ロジカルシンキングと問題解決」 品質管理は「改善の束」であるともいえます。この改善力をつけるために、論理的思考を講義と事例から理解し、更に受講生参加型のシミュレーションゲームを通じて自ら体得することを主眼としています。この論理的思考を「問題解決法」や「課題達成法」に結びつけて相乗効果を発揮するように展開し、実行力を更に上げていく方法を紹介します。	国分 正義 氏 (つくば品質総合研究所 所長) ぺんてる(株)の出身で、経営戦略室を経て、TQM活動、品質管理教育、QCサークル活動の全社推進責任者として活躍されました。退職後は専門家として、企業への品質管理、現場の管理・改善、QCサークル、コーチングなどの指導、また、日科技連開催セミナー、出張セミナーの講師として活躍中。
15:30 ～ 16:15	「技術課題を解決するツールとしての“統計的手法”」 ～ 統計的手法も適材適所がポイント！～ 統計的手法などの科学的アプローチの有効性は一般的には理解されていますが、現場に問題解決ではねらい通りにいかないケースが多くあります。実はデータの処理手順を学んだだけでは、現場の問題解決に有効な情報を得ることは難しく、「このケースではどの手法が適用可能で、その中で最も役に立つのはどれか？」技術課題の解決に役立つ「手法の実践的活用」のコツを紹介します。	松田 啓寿 氏 (松田技術士事務所 所長) ダイワ精工(株)の出身で、品質保証室、製造、開発、販売を経験されました。退職後は専門家として、品質管理(統計的品質管理)、現場の管理・改善、QCサークル、ISO9000・14000などの指導、また、日科技連開催セミナー、出張セミナーの講師として活躍中。
16:20 ～ 17:05	「品質管理教育の効果的な進め方」 御社の品質管理教育は成果が上がっていますか？ ただやみくもに研修のみを実施していても、成果は上がりません。社員の研修時期は適切ですか？ 研修順序は適切ですか？ 研修後のフォローは適切ですか？ 適切な品質管理教育方法を紹介します。	鈴木 聡 氏 (品質コンサルタントオフィス 所長) 日本たばこ産業(株)の出身で、製造現場、品質管理部、研究開発統括部を経験されました。退職後は専門家として、企業への品質管理(統計的品質管理)、現場の管理・改善、QCサークルなどの指導、また、日科技連開催セミナー、出張セミナーの講師として活躍中。
17:05 ～ 17:15	「出張(社内)セミナーのおすすめ」 ～お客様が要望されるセミナーをトータル的にコーディネートします～ 出張(社内)セミナーの最近の動向、メリットを紹介します。	日科技連事務局
別途「個別相談会」を実施します 希望者のみ		

切り取り線

「出張(社内)セミナー説明会」 参加申込書 FAX:03-5378-1227

2006年 月 日

必要事項をご記入の上、FAX・郵送・メールにてご送付願います。お申し込み頂きましたら、「開催のご案内」等の必要書類を送付します。

参 加 者	日科技連 記入欄	参加者名	事業所・部署・役職		所在地	
連 絡 先	会社名		事業所		電話	
	部署 役職		担当者		FAX	
	所在地	(〒 -)	E-mail			

ご記入いただきました企業・組織及び個人情報に関しましては、参加申込処理のために利用いたします。